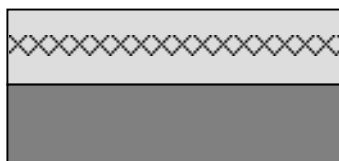


## 高耐熱両面粘着テープ (鉛フリー半田リフロー対応) 9077

1. 概要: 9077は接着強度と耐熱性に優れた、特殊基材入りの両面粘着テープです。鉛フリー半田のリフロー工程(260℃)を通過した後でも、剥離紙を容易にはがして、接着・固定が可能です。また、特殊基材入りなので、従来の高耐熱粘着材転写テープと比較して、加工性、取扱い性が大幅に改善されています。

2. 構造:



高耐熱性アクリル系粘着剤／特殊耐熱基材入り

高耐熱性剥離紙

3. 特長:

- ガラスエポキシ、ポリイミド、アルミ、ステンレス等の各種材料に良く接着します。
- 鉛フリー半田リフロー工程後も、高い接着力を維持します。
- 鉛フリー半田リフロー工程後も、剥離紙の劣化が少なく、容易に剥がすことができます。
- 高温下でのせん断保持力に優れます。
- 特殊耐熱基材入りのため、従来の高耐熱粘着テープと比較して、加工性に優れ、取扱いが容易です。

4. 一般特性:

色	テープ	無色半透明
	剥離紙	白色(3Mロゴ入り)
厚さ	テープ	50 $\mu$ m
	剥離紙	90 $\mu$ m

5. 被着体別接着力:

	被着体	剥離接着力
接着力(90度方向剥離) [N/cm]	ガラスエポキシ	8.2 (*)
	ポリイミド	8.0 (*)
	SUS (BA)	7.5 (*)
	アルミ	8.2 (*)
	アクリル	7.6 (*)
	ポリプロピレン	0.8
	ポリエチレン	0.7

(\*)は、粘着剤の一部が凝集破壊

(試験方法) テープをPET(25μm厚)で裏打ちし、2kgゴムローラーで1往復して各被着体に圧着する。  
30分放置後に300mm/分の速度で測定。

6. 温度別せん断接着力:

	温度	せん断接着力
せん断接着力 [N/cm <sup>2</sup> ]	5°C	323
	25°C	134
	50°C	92
	75°C	67
	100°C	46
	125°C	33
	150°C	7

(試験方法) ステンレスをテープで貼り合せ、2kgゴムローラーで1往復圧着する。  
各温度雰囲気中に1時間放置後に、300mm/分の速度で測定。

7. リフロー後接着力:

		ガラスエポキシ板	ポリイミドフィルム
接着力(180度方向剥離) [N/cm]	リフロー前(初期)	11.0	9.3
	リフロー後	9.1	5.1

(試験方法) CCL(85μm厚)にて裏打ちし、2kgゴムローラーで1往復圧着する。  
30分放置後に300mm/分の速度で測定。リフローは260°C以上×20秒通過。

8. リフロー後剥離紙剥離力:

		剥離紙剥離力
剥離紙剥離力 [N/cm]	リフロー前(初期)	0.11
	リフロー後	0.15

(試験方法) 剥離紙を300mm/分で90度方向に剥離。リフローは260°C以上×20秒通過。

9. 剪断保持力:

	剪断保持力
100°C	ズレなし
180°C	0.2mm

(試験方法) 25mm角のサンプルをSUS板にて挟み、2kgゴムローラー1往復圧着。各温度にて1時間放置後1.5kgの荷重をかけ、1時間後のズレ量を測定。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。